

地域情報紙（タウンニュース）を活用した町内会・自治会活動の継続的広報

■掲載実績一覧（令和3年度）

	①	②	③
川崎	Facebook で情報発信を強化	見守り、支え合う地域の輪	「いざ」に備え、防災訓練
幸	補助金を活用した町会活動の紹介	さいわい縁むす日事業	花いっぱい講習会を実施
中原	イベント通して地域の絆育む	区内の交通安全、地域の手で	住民の繋がりを育む「住吉ざくら」
高津	若い世代が活躍「どうせやるなら楽しく」	HP で町会の情報を発信	地域の繋がりを育む自主防災訓練
宮前	向丘地区「健康キャラバン」	ご近助ピクニック&防災フェア	コロナ禍だからこそこの町内会活動
多摩	交流の拠点世代超え（集会所）	花壇づくりは絆づくり	助け合いの輪を広げる「多世代交流」
麻生	区政 40 周年へ、活動促進	美化活動、花鉢団んで交流	活動のデジタル化を推進
こども	絵本「こども町会長」		

■記事イメージ 高津区版（2021/11/26）



若い世代が活躍  
「どうせやるなら楽しく」

蟹ヶ谷古滝町内会

蟹ヶ谷古滝町内会（赤坂を巡る方法を企画。風船坂美加子会長）で10月31日、ハロウィンイベントが行われた。

例年は仮装した子どもたちが町内の個人宅を訪ねていたが、昨年はコロナ禍のため中止。今年、競い合うようにしてタンブラー形式で町内いた。

「スタンブラーで町内のことも知ることができ、仮装した子どもたちを見ていただけで私たちも楽しくなった」と蟹ヶ谷古滝公園愛護会の河野優子代表は手応えを語る。「地域の方もハロウィンイベントを楽しみにしているし、子どもたちの様子を見てとても喜んでくれた」と赤坂会長も話す。

**若年世帯の加入増**  
同町内会地域では新築住宅の建設が進み、若い世帯の転入が急増。赤坂会長は町内会の役割や楽しさを伝えるため、1軒ずつ訪問して加入を呼び掛けた。加入世帯数は当初の38世帯から現在、83

赤坂会長は「若い方たちは、私たちには発想でできないアイデアを出してくれてありがたい。年配者の知恵と若い人の発想を組み合わせられれば」と期待を込める。

活動方針は「どうせやるなら楽しく」。皆ができる範囲で無理なく何らかの役割を担うことを大切にしている。「『一年間大変だったけど楽しかった』、そう思えないと続かない。町内会の楽しみ方を知ってもらえれば」と赤坂会長は笑顔で話した。

このコーナーは、日常生活の中で、実は身近な町内会・自治会活動を紹介していきます。加入等の問い合わせは事務局（高津区地域振興課） ☎044・861・3144

元木1・2丁目町内会

## 見守り、支え合う地域の輪

もとき食堂、よろず相談、健康道場で交流



手作りのカレーを受け取る地域住民

「前日も美味しかったから楽しみにしてきた。友達にも会えるし、町内会の人が一生涯命やってくれる思いがうれしい」と笑顔で話した。

日常生活の困りごとも町内会を通じて解決

同町内会は高齢化や地域内の人間関係の希薄化に対応しようと、活動の3本柱を設定。住民同士の交流の機会や、困りごと解決に向けた取り組みを行っている。

「もとき健康道場」として地域包括支援センター職員も参加するウォーキングや、グラウンドゴルフなどを週1回実施。「よろず相談応援隊」では、介護に関する相談を受け、専門機関につなげたり、リフォーム相談や子育ての相談なども受ける。地元企業を紹介することもあれば、ドアの修理や電球等の取り換えは役員数名で対応することも。この2つに加えて「もとき食堂」を定期的に実施している。

「3つの取り組みを通して、声掛けや見守りを継続的に続け、地域の輪

町内会に入ろう!

**Q どのような活動をしているの?**

盆踊りや餅つき大会など若男女が楽しめるイベントや防災への取り組み、地域の見守り活動、公園の清掃などを行って、地域の快適な暮らしを支えています。

**Q どうやって加入するの?**

お住まいの地域の町内会・自治会をご案内します。まずは川崎区役所地域振興課にお電話ください。(☎044-201-3133) 右記の二次元コードからも申し込みます。



が広がってきている。町内会に入ることによって安心して暮らせるまちづくりを進めたい」と飯島会長。

◇ ◇ ◇

増田宏之川崎区長は「地域とつながるきっかけを作っていただけなのはありがたいこと」と話している。

町内会・自治会、地域の活動って何だろう?

# 絵本「こども町会長」



こども町会長

これは、ある町で起きたお話。若いお父さんとお母さん、小さな女の子と男の子一家はくじで町内会長に当たりました。町の人は思い切って小さい女の子と男の子にも町の仕事を依頼することにしました。

お年寄りに優しい町だといいわね

ゴミが落ちていないきれいな町がいいよ

犯罪が少ない町だといいわね

みんなが思っている「良いまち」をみんなが少しずつ協力して実践するお話です。

お祭りにはお祭りをやってほしいな

地震や台風の時に助け合えるといいよ





川崎市 こども町会長 検索

連絡先 川崎市 市民文化局コミュニティ推進部市民活動推進課 ☎044 (200) 2479